

『紡ぐ』

2021.4./ 第20号
発行 教育相談室「あした塾」

春の色は...

春は新しい^{ちひやり}出花の色。春は新しい命の希望の色。春は頑張る色に...



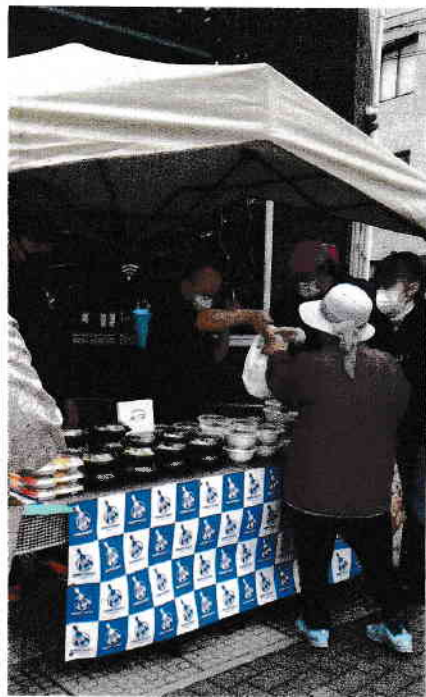
頑張っている人たちが報われる世の中に

つらく行かないことば圧倒的に多い世の中です。それでも人は真面目に一生懸命に生きています。頑張って、頑張って生きています。新型コロナウイルスのトネルはいつ抜けられるのでしょうか。穴水町でも頑張っている人たちが何人もいます。しかし、残念なことに休業しなければならなくなった飲食店があります。工夫をば頑張ってきたのに...です。政治は国民、住民の現状をしっかりと見すえて、頑張っている人たちが報われる世の中にするために行わなければならないと思います。

投稿

室木正武

東風^{こうふう}に衣の揺りて鰯^{いわし}待ちの櫓^{やぐら}の人形^{にんぎょう}いりあること
生牡蠣^{なまがき}の喉^{のど}を過る恍惚^{こうふ}に
こころも会えり能登^{ののり}の入江に



忘れないで!!

能登半島地震
14年です

3月25日、能登半島地震14年のメモリアルイベントが行われました。コロナ禍の中、大々的には実施できませんでしたが、地震のことを知らない若い世代に経験と教訓を伝えていく活動を今年もできました。忘れないでおきましょう。防災意識を高めましょう。

さぬき交流館ポルトに地震関係の写真や新聞記事、イベントに参加した人たちのメッセージなどが展示されています。ぜひ一度寄ってみてください。展示は4月16日まで。



(穴水ロケットの皆さんの活動)

新聞記事、イベントに参加した人たちのメッセージなどが展示されています。ぜひ一度寄ってみてください。展示は4月16日まで。

(能登半島地震14年メモリアルイベントに参加した人たち)

3月議会傍聴記

一般質問に8人の議員が

3月12日(金) 穴水町議会本会議で一般質問が行われました。議長を除く9議員のうち8人の議員が質問に立ちました。これは穴水町議会としては、極めて珍しいことです。3時間半余りの長い本会議となりました。

新聞記事にあった通り「評価すべきこと」です。一般質問は市政全般について行われます。各議員が日常活動として、市民の声を聴き、自分の足を歩いて調査することで町の現状を把握し、研究・学習したことと合わせて形に現れれば一般質問です。

市民は、議員がどんな活動をしているのか、議員自身が発信しない限り、ほとんどわかりません。この一般質問は大事です。町当局にとっても、一般質問は、答弁することで市政の一端を市民に知らせることができる貴重な時間でもあります。



(曾根地内から見た能登郡立山連峰)



人口減、過疎化、高齢化、少子化等、穴水町には厳しい現実があります。町民全体で、この現実を少しでも変える努力をしていかなければならないのです。その先頭に立つのが、町当局、議会、議員です。

主な質問

田方議員 移住定住定家対策。
湯口議員 各種審議会の女性委員登用、ワケン接産。

大田議員 マイナンバーカード、「町立学校施設整備基本構想計画検討委員会」について。
小泉議員 課制条例改正後について。方言案内図。社会福祉協議会の現状。

フルト活用。伊藤議員 教育行政(高校生募集、スマホ教育、IPC)。穴水創生について。農林水産部。消費者相談。

山本議員 石川町長の職務復帰。職員のコロナ対応。住吉公民館建て替え。産廃不法投棄など。
小坂議員 ワケン副反応対策について。パピム商品券。穴水町発信。企業誘致。
佐藤議員 成人年齢について。成人式の日程について。
(詳細は穴水町HP、町議会議事録を見てください。穴水TVも。)

この2年間の質問回数

令和元年4月の統一地方選以降8回の定例会において一般質問をした回数です。一般質問のみが議員の活動ではありませんが、議員としての重要な活動です。(敬称略)

1. 伊藤 繁男	8回
佐藤 豊	8回
山本 祐孝	8回
湯口かをる	8回
5. 大田 正司	7回
6. 小泉 一明	4回
小坂 孝純	4回
8. 田方 均	3回
9. 浜崎 音男	0回
吉村 光輝 (議長)	0回